

(16) 保健・衛生施設

・施設の概要

保健・衛生施設は、笛吹市保健福祉センター条例などに基づき、市民の健康保持増進及び福祉向上を図るための場として以下の7施設を設置しています。(表2-65)

なお、八代保健センターについては、現在保健業務を実施しておらず、地域子育て支援センターとして利用しています。

施設名称	所管部門	代表建築年度	施設形態	設置条例	備考
石和保健福祉センター	福祉総務課	平成5年度	複合	笛吹市保健福祉センター条例	1Fを児童課、保育課が利用 2Fを福祉総務課、健康づくり課などが利用 3Fにて保健業務を実施
御坂保健センター	健康づくり課	平成1年度	単独	笛吹市保健福祉センター条例	屋上に電波監視システム(総務省関東総合通信局)を設置
一宮保健センター	健康づくり課	平成16年度	複合	笛吹市保健福祉センター条例	1F事務所を社会福祉協議会一宮支所(一時的) 2Fを一宮児童館
八代保健センター (子育て支援センター)	児童課	昭和57年度	複合	笛吹市地域子育て支援センター事業実施要綱	保健業務は実施しておらず、地域子育て支援センターとして目的外利用している
境川保健センター (坊が峰ふれあいセンター)	健康づくり課	平成4年度	複合	笛吹市保健福祉センター条例	老人福祉施設等施設整備費補助金にて整備
春日居福祉保健センター	健康づくり課	平成10年度	複合	笛吹市保健福祉センター条例	空きスペース(部屋)を春日居児童センターの学童保育クラブとして使用
芦川国民健康保険診療所 (芦川ふれあいプラザ内)	福祉総務課	平成14年度	複合	笛吹市芦川国民健康保険診療所条例	介護予防拠点整備事業にて整備

表 2-65 保健・衛生施設の一覧



一宮保健センター



境川保健センター(坊が峰ふれあいセンター)

・施設の配置状況と字別の人口分布

図 2-92 は、保健・衛生施設の配置と字別の人口密度を表しています。

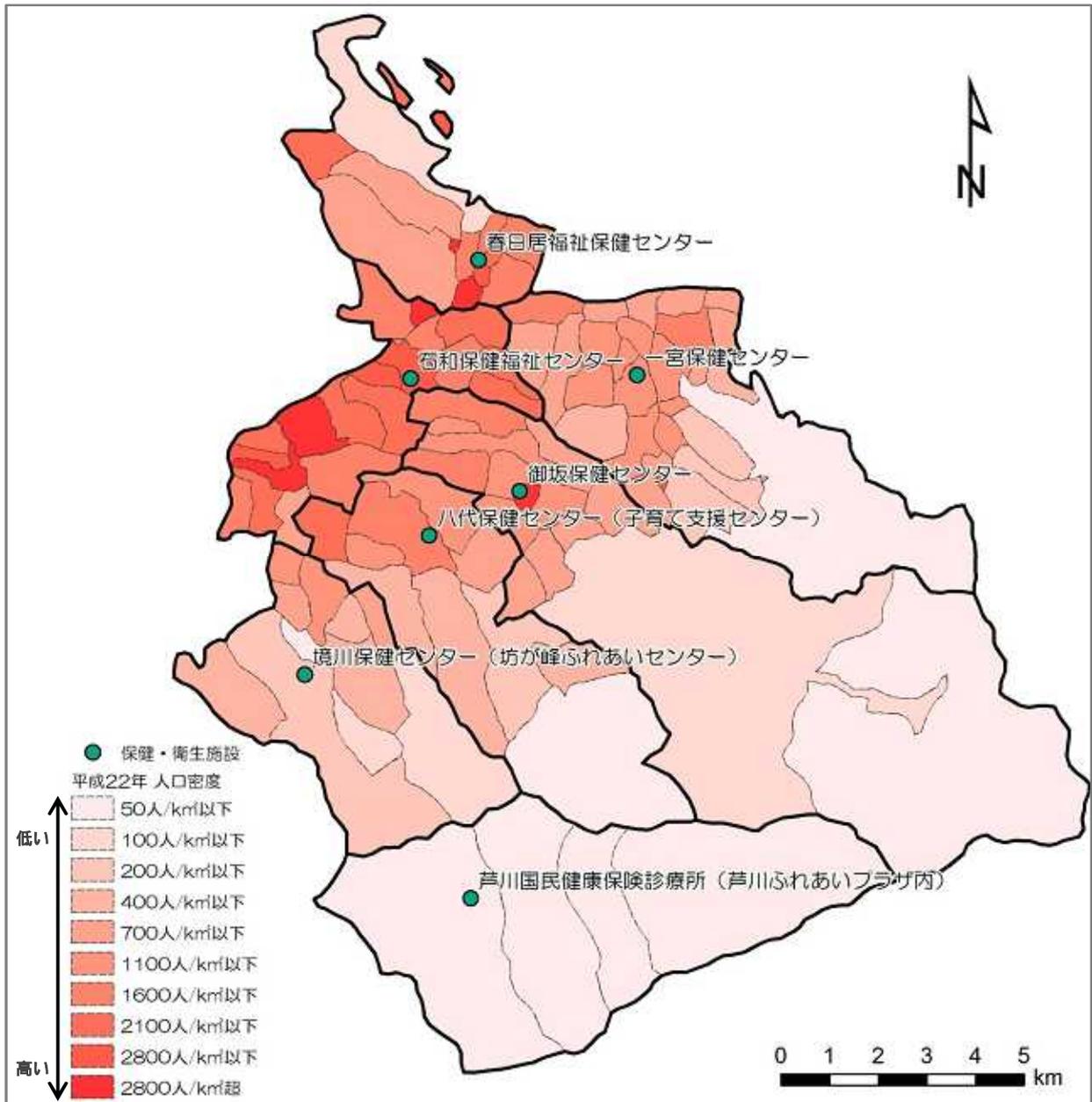


図 2-92 保健・衛生施設の配置と人口分布（人口密度）

・ 建物の現状（品質）

保健・衛生施設は7施設7棟の建物で構成されています。（表2-66）

躯体性能は、老朽化率が平均36.5%、全ての建物が鉄筋コンクリート造で耐震性能が高くなっています。また、7棟中2棟で大規模改修を実施しています。

設備の設置状況は、多目的トイレを中心とした福祉設備が設置されています。

施設名称	建物棟数	延床面積			躯体性能			設備性能			建物性能		
		施設全体	築30年経過	老朽化率	鉄筋	鉄骨	木造	耐震性有	大規模改修有	福祉有		節電有	節水有
石和保健福祉センター	1棟	2,137.23 m ²	-	38.0%	1棟	-	-	1棟	1棟	1棟	1棟	-	24.5点
御坂保健センター	1棟	670.00 m ²	-	60.0%	1棟	-	-	1棟	-	1棟	-	-	20.6点
一宮保健センター	1棟	674.27 m ²	-	14.0%	1棟	-	-	1棟	-	1棟	-	-	26.4点
八代保健センター (子育て支援センター)	1棟	112.20 m ²	112.20 m ²	60.0%	1棟	-	-	1棟	-	1棟	-	-	19.6点
境川保健センター (坊が峰ふれあいセンター)	1棟	742.58 m ²	-	38.0%	1棟	-	-	1棟	-	1棟	1棟	1棟	22.5点
春日居福祉保健センター	1棟	1,168.90 m ²	-	26.0%	1棟	-	-	1棟	1棟	1棟	-	-	25.0点
芦川国民健康保険診療所 (芦川ふれあいプラザ内)	1棟	78.07 m ²	-	19.8%	1棟	-	-	1棟	-	1棟	-	-	20.2点
合計・平均	7棟	5,583.25 m ²	112.20 m ²	36.5%	7棟	-	-	7棟	2棟	7棟	2棟	1棟	22.7点

表 2-66 保健・衛生施設の建物性能

建物の築年数別の傾向は、築21年から30年以内の建物の延床面積が1,412.58 m²（25.3%）となっており、10年後には築30年を経過します。（図2-93）

耐震化の状況は、7棟（5,583.25 m²）全てが新耐震基準となっていることから、現在のところ耐震性について課題は見られません。（図2-94）



図 2-93 建物の築年数別の割合

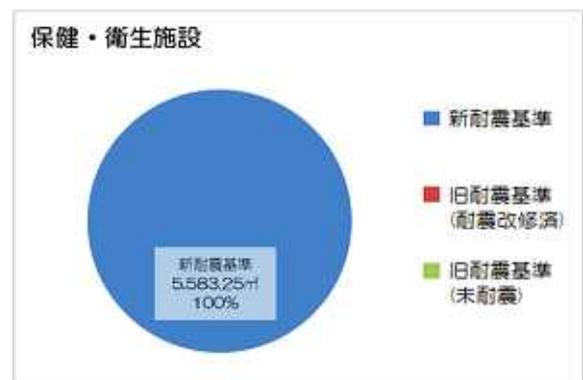


図 2-94 耐震化の状況

保健・衛生施設の建物性能点は、用途内平均が 22.7 点と全 17 用途中で最も高くなっています。(図 2-95)

個別施設の特徴と点数の関係では、一宮保健センターは平成 16 年度に、春日居福祉保健センターは平成 10 年度に建築された鉄筋コンクリート造の建物(耐用年数 50 年)でそれぞれ老朽化率が 14.0%、26.0%と低いため、建物性能点が高くなっています。

一方、八代保健センター(子育て支援センター)は、昭和 57 年度に建築された鉄筋コンクリート造の建物のため、老朽化率が 60%となっており、建物性能点が 19.6 点と低くなっています。

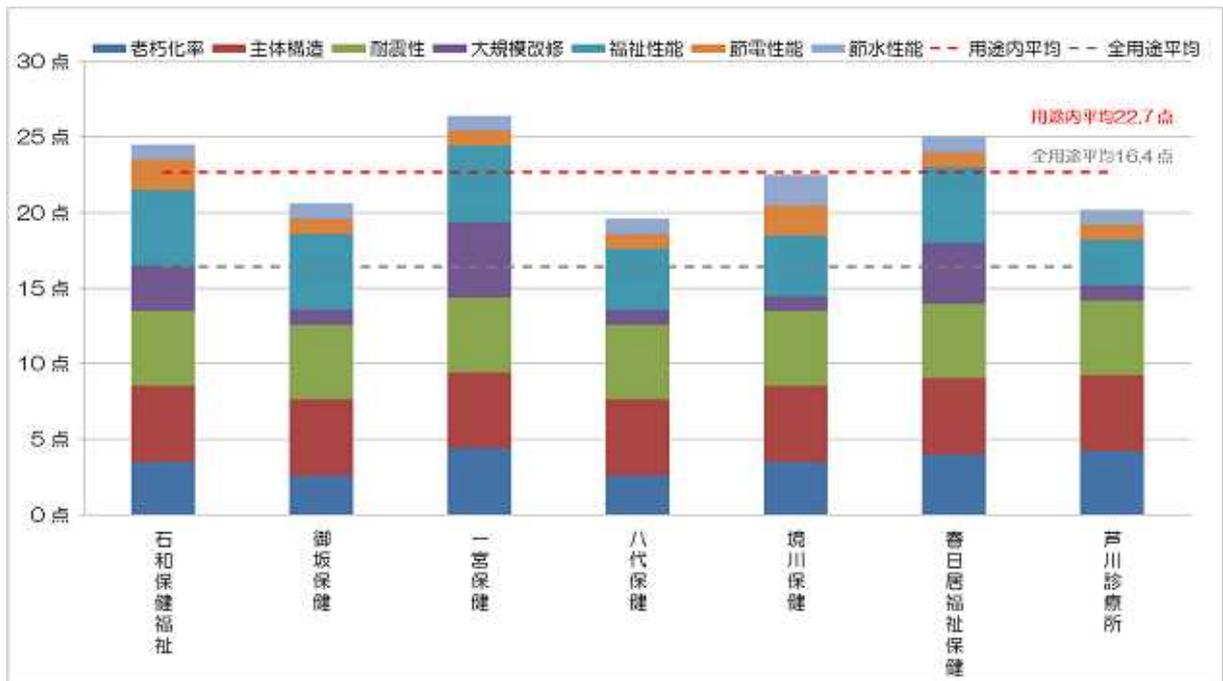


図 2-95 保健・衛生施設の建物性能比較

・維持管理コストの現状（財務）

保健・衛生施設全体の維持管理コストは、71,350千円となっています。個別施設の維持管理コストは、保健業務以外に職員の執務スペースとして利用している石和保健福祉センターの維持管理コストが高くなっています。

そのほかに、支出を伴わない減価償却相当額が18,975千円あります。（表2-67）

施設名称	延床面積	平均利用者数	維持管理コスト	収入	減価償却相当額	面積当たり維持管理コスト	利用者当たり維持管理コスト
石和保健福祉センター	2,137.23 m ²	11,611人	45,004千円	-	7,610千円	21.1千円	3.9千円
御坂保健センター	670.00 m ²	1,000人	1,428千円	-	2,412千円	2.1千円	1.4千円
一宮保健センター	674.27 m ²	2,800人	3,859千円	-	1,539千円	5.7千円	1.4千円
八代保健センター （子育て支援センター）	112.20 m ²	7,281人	3,723千円	-	301千円	33.2千円	0.5千円
境川保健センター （坊が峰ふれあいセンター）	742.58 m ²	1,800人	7,004千円	4,421千円	2,673千円	9.4千円	3.9千円
春日居福祉保健センター	1,168.90 m ²	6,648人	7,332千円	3,563千円	4,208千円	6.3千円	1.1千円
芦川国民健康保険診療所 （芦川ふれあいプラザ内）	78.07 m ²	795人	3,000千円	-	232千円	38.4千円	3.8千円
合計	5,583.25 m ²	31,935人	71,350千円	7,984千円	18,975千円	-	-
平均	797.61 m ²	4,562人	10,193千円	1,141千円	2,711千円	12.8千円	2.2千円

表 2-67 保健・衛生施設のコスト情報

図2-96は保健・衛生施設の面積当たり維持管理コスト（左）と利用者一人当たり維持管理コスト（右）を比較したグラフです。

面積当たりの平均12.8千円/m²と比較すると、芦川国民健康保険診療所が38.4千円/m²で最も高く、御坂保健センターが2.1千円/m²で最も低くなっています。

利用者一人当たりの平均2.2千円/人と比較すると、石和保健福祉センターと境川保健センターが3.9千円/人で最も高く、八代保健センターが0.5千円/人で最も低くなっています。



図 2-96 保健・衛生施設のコスト比較

・稼働、利用の現状（供給）

保健・衛生施設の平成 22 年度から平成 24 年度までの利用者数は、全体では 32,224 人から 32,147 人と 77 人（-0.2%）減少しています。（表 2-68）

施設名称	稼働・利用の比較指標	利用者数	利用者数	利用者数	平均利用者数 (A)	過去3年間の最大利用者数 (B)	稼働率 (A) ÷ (B)
		H22	H23	H24			
石和保健福祉センター	施設稼働率	11,940人	11,711人	11,182人	11,611人	11,940人	97.2%
御坂保健センター	施設稼働率	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人	100.0%
一宮保健センター	施設稼働率	2,700人	2,700人	3,000人	2,800人	3,000人	93.3%
八代保健センター (子育て支援センター)	施設稼働率	7,448人	6,747人	7,649人	7,281人	7,649人	95.2%
境川保健センター (坊が峰ふれあいセンター)	施設稼働率	1,800人	1,800人	1,800人	1,800人	1,800人	100.0%
春日居福祉保健センター	施設稼働率	6,500人	6,675人	6,768人	6,648人	6,768人	98.2%
芦川国民健康保険診療所 (芦川ふれあいプラザ内)	施設稼働率	836人	801人	748人	795人	836人	95.1%
合計		32,224人	31,434人	32,147人	31,935人	32,993人	-
平均		4,603人	4,491人	4,592人	4,562人	4,713人	96.8%

表 2-68 保健・衛生施設の供給情報

保健・衛生施設については、利用者の推移と稼働率を見るため過去 3 年間の「最大利用者数（健診者数）に対する平均利用者（健診者）実績数」を指標として比較を行いました。

保健・衛生施設全体の平均 96.8%と比較すると、全ての施設において大きな差はありません。（図 2-97）

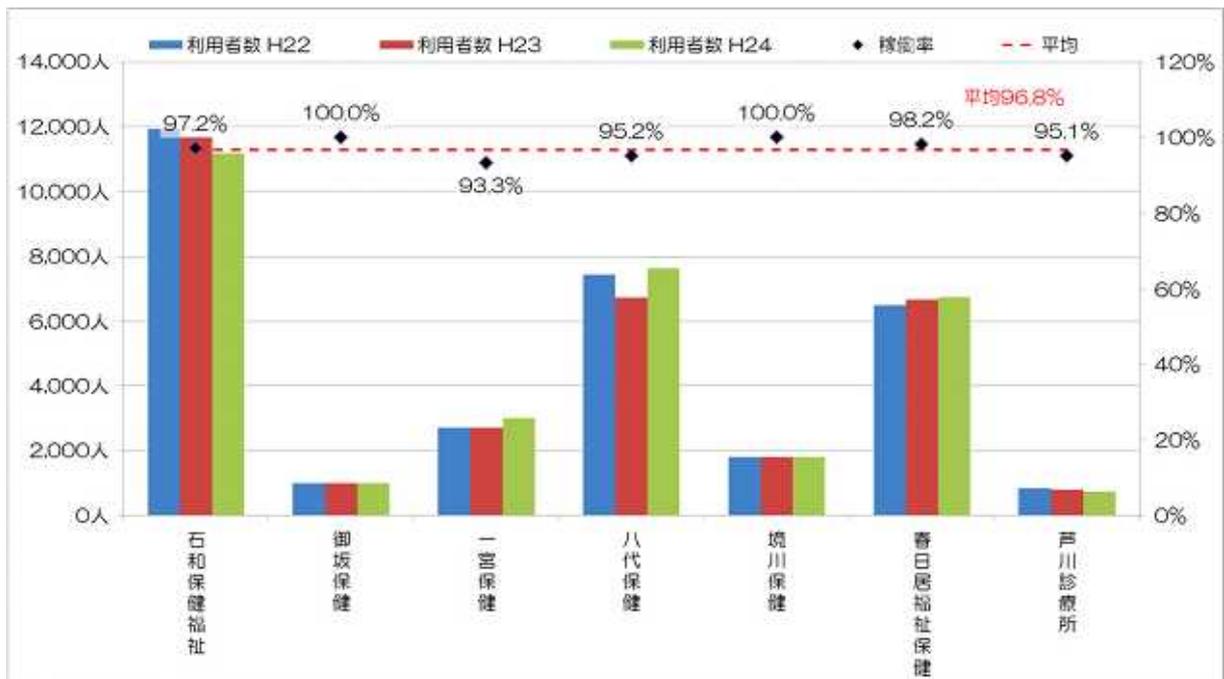


図 2-97 保健・衛生施設の稼働率比較